

工高生招き現場見学会 32人が空港施設見学

大成ロテック

大成ロテックは、神奈川県立横須賀工業高校の2年生を招いた現場見学会を7月16日に開いた。建設科2年生32人と教員3人が参加。国土交通省関東地方整備局が発注し、同社が施工する「令和6年度東京国際空港旧整備地区GSE通行帯切回し等工事」（東京都大田区）の現場を見て回った。写真。

生徒らは施工監理という仕事の役割や、空港での工事の進め方について現場担



当者から説明を受けた後、滑走路に隣接するエリアから空港施設を見学した。

生徒からは「実際の現場を見て建設業のイメージが変わった。将来の進路として真剣に考えてみたい」との感想が寄せられ、見学会が進路選択の視野を広げる機会となったようだ。

※無断転載・複写不可